

11/28

## ひとりでも多くの命を救うために

筑紫野太宰府消防本部 救急隊増隊式

筑紫野消防署には出張所を含めて2隊の救急隊が配置されていましたが、新たに1隊増やし、人員を増員。それに伴い、新しい救急車を導入しました。これにより、現場に到着する時間を約1分短縮し、救命率を10%上昇させることを目指します。

この日行われた増隊式では「路上で倒れている人がいる」という119番通報を想定した訓練を披露。救急隊の皆さんが迅速な動きで救命処置を行いました。



救急隊による救命処置の展示訓練

11/26

## 地域の川の豊かさを学ぶ

山口小学校環境出前講座

「まほろば自然学校」の岩熊 志保さんを講師に迎え、山口小4年生を対象に講座を開催しました。

地元の山口川から事前に採取した水の中に、どんな生き物がいるかを観察しました。水のきれいさは、水生生物の種類によって測ることができるため、子どもたちは資料と見比べながらバットをのぞき込んだり、ピンセットでつまんだりして、「いたいた!」と声を上げていました。結果は、きれいな水にすむ生き物がたくさんいることが分かりました。



バットの中の生き物を熱心に観察する児童

12/1

魂のラグビーで花園へ!  
見る人を感動させるプレーを

筑紫高校ラグビー部が花園出場決定報告

第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会の福岡県第2地区予選で優勝し、5年ぶり6回目の全国大会出場を決めた筑紫高校ラグビー部。この日、チームを代表して藤田 幹太さん、中洲 颯太さんの両主将が藤田市長に報告し、「筑紫高校伝統の魂のラグビーで見る人を感動させるプレーを」と抱負を語ってくれました。全国大会は12月27日、東大阪市花園ラグビー場で開幕します。



チームを率いる藤田さん(前列左)と中洲さん(前列右)

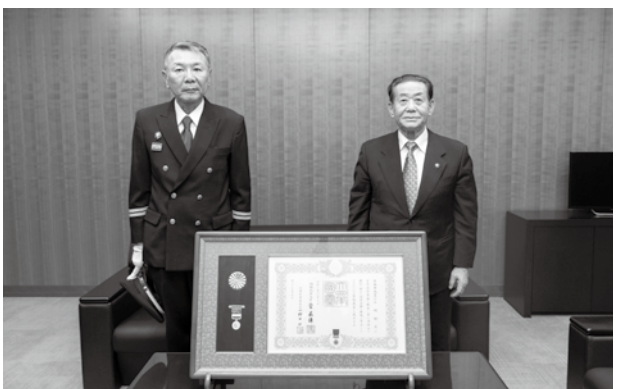
11/27

消防団活動35年の功労  
これからも地域のために

山崎 幹彦さんが藍綬褒章受章を報告

筑紫野市消防団の副団長を務める山崎 幹彦さんが令和2年秋の褒章で藍綬褒章を受章し、藤田市長に報告しました。

消防団に入団して35年。水害や火災、捜索など出動時には現場に駆けつけ、率先して指揮をとるなど、地域の防災に尽力する山崎副団長は「受章は先輩方の指導の賜物。これからも後輩団員と一緒に地域の防災を担っていきます」と話していました。



「今後も精進します」と話してくれた山崎副団長(左)